スペシャルクラッチカバーキット TYPE-R（ワイヤー式） 取扱説明書

製品番号	02-01-0700（バフ研磨・クリア塗装） 02-01-0447（シルバー塗装）

適応車種		
	Monkey/Gorilla(6V)	(Z50J-1300027 ～ 1805927)
	Monkey(12V)	(Z50J-2000001 ～) (AB27-1000001 ～ 1899999)
	Monkey(FI)	(AB27-1900001 ～)
	Gorilla(12V)	(Z50J-2500001 ～) (AB27-1000001 ～ 1899999)
	BENLY 50S	(CD50-2200005 ～)
	BENLY CD50	(CD50-2500001 ～)
	CD50	(CD50-2000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。
予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎当製品の取り付けには、別売りの弊社湿式クラッチインナーキットの同時装着が必要です。カバー単体での取り付けは出来ませんのでご注意下さい。
◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
◎この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技能や知識を持っている人を対象としていますので、技能や知識を持っていない人が作業を行なった場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる場合がありますのでご注意下さい。
◎オイルクーラーキットの取り付けにはオイルフィルター部からオイルの取り出しが可能になる、別売のオイルクーラー取り出し口 (07-07-0152)、(07-07-0161)) 等が必要です。
又、STD マフラー及びストリートアップマフラーの取り付けは出来ません。
◎ Monkey/Gorilla(Z50J-1300017 ～ 1600007) に取り付ける場合、付属のクラッチケーブルがノーマルクラッチホルダーに対応していない為、ハンドルパイプを交換し、弊社製クラッチレバー又は、クラッチレバー付きコンビネーションスイッチをご使用下さい。
◎ BENLY CL50(CD50-4000001 ～) に使用される場合、当製品に付属しているクラッチケーブル (850mm) では長さが足りない為、適応車種から外しております。
クラッチカバー取り付けについては、下記内容を満たして頂く事で取り付けが可能となります。
・別途クラッチケーブル (910mm) が必要です。〈商品番号：00-02-0107〉
・ノーマルアップマフラーのフロントステーナットが干渉する為、上側のエンジンマウントボルトの差し込み方向を逆にして取り付けるか、別途 CD50 用マウントボルト / ナットに交換して頂く必要があります。又、ノーマルアップマフラーは装着出来ません。
ボルト、6 カク 8X113 〈ホンダ純正番号 :90120-065-000〉
ナット、6 カク 8MM 〈ホンダ純正番号 :94030-08000〉

～特 徴～

○ R. クランクケースカバーは湿式用と乾式用を共通化させる事で、それぞれのクラッチへの変更時に、R. クランクケースカバーを交換せずに行なえます。
○ペーパータイプのオイルフィルターを採用しエンジンオイルのろ過性能を向上させ、オイル量点検用にオイル窓を採用しております。
○ R. クランクケースカバーはアルミダイカスト製でバフ研磨後クリア塗装又は、シルバー塗装を施しています。又、クラッチカバーはアルミ材を鍛造にて成形し、ショット仕上げを行っています。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

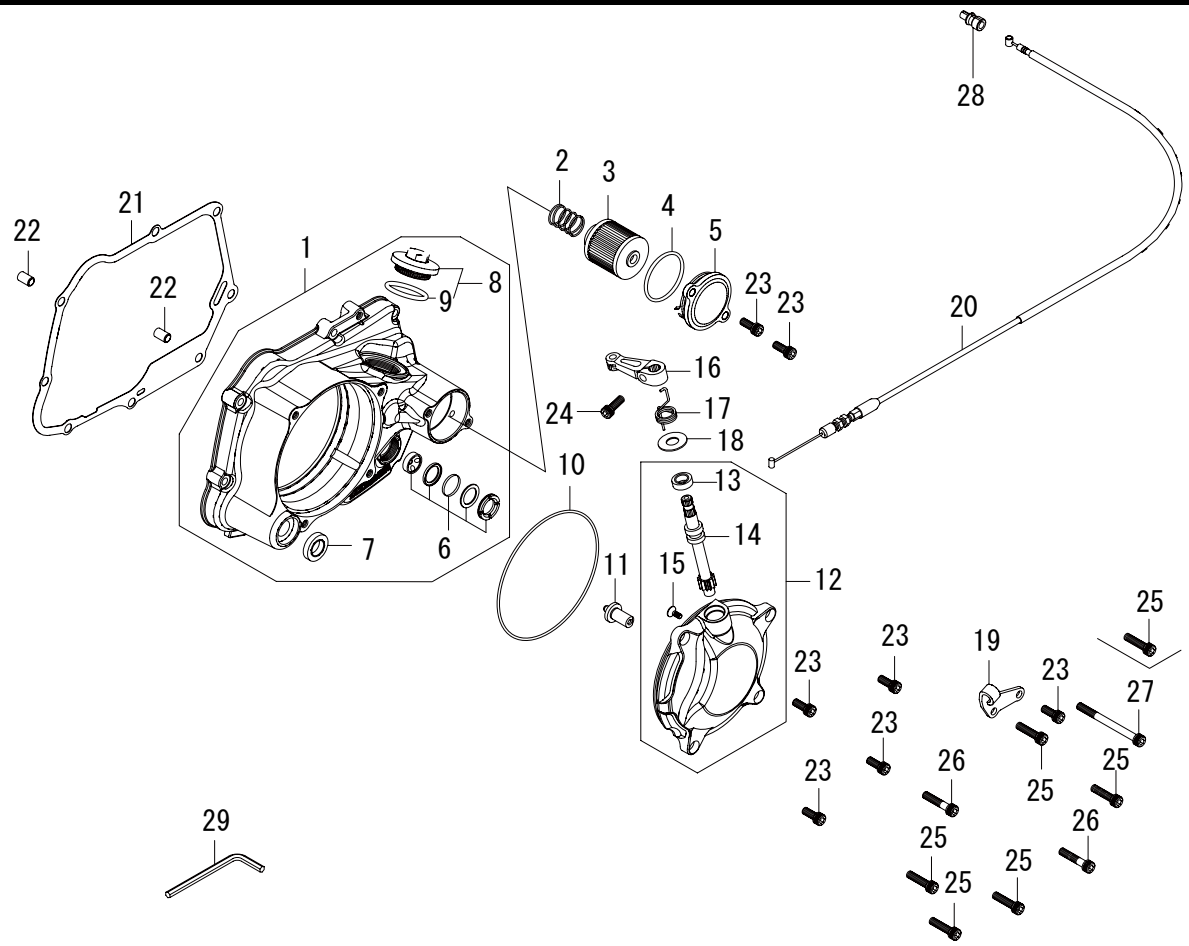
■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、 通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-00-1081（バフ研磨・クリア塗装）
			00-02-0520（シルバー塗装）
2	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
3	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
4	Oリング 40mm	1	00-02-0040
5	オイルフィルターカバー	1	00-00-1411
6	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031
7	オイルシール 13.7x24x5	1	00-02-0032
8	タペットアジャスティングホールキャップ	1	09-06-0131（Oリング付）
9	Oリング 30mm	1	00-01-0034（4ケ入り）
10	Oリング 120mm	1	00-02-0188
11	レリーズラック	1	00-00-1758
12	クラッチカバー COMP.	1	00-00-1088
13	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006
14	クラッチレリーズピニオン	1	00-02-0033
15	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0190（6ケ入り）
16	レリーズアーム	1	00-02-0106
17	クラッチアームスプリング	1	00-02-0112
18	プレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151（10ケ入り）
19	クラッチケーブルレシーバー	1	00-00-1091
20	クラッチケーブル COMP. 850mm	1	00-02-0133
21	R. クランクケースカバーガスケット	1	00-01-0095
22	ノックピン 8x12	2	00-00-0153（2ケ入り）
23	ソケットキャップスクリュー 6x15	7	00-00-0718（5ケ入り）
24	ソケットキャップスクリュー 6x18	1	00-00-0720（5ケ入り）
25	ソケットキャップスクリュー 6x25	6	00-00-0722（5ケ入り）
26	ソケットキャップスクリュー 6x30	2	00-00-0090（5ケ入り）
27	ソケットキャップスクリュー 6x70	1	00-00-0730（5ケ入り）
28	クラッチケーブルアダプター	1	00-02-0213
29	L レンチ 5mm	1	――――――――――

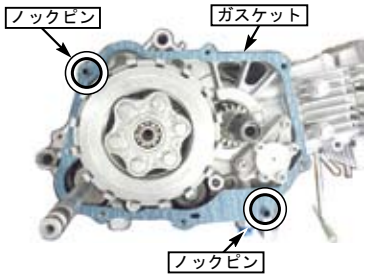
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
　品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。
　予めご了承下さい。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

クラッチインナーキットの取説を参照し、プライマリードリブンギア、クラッチアウター ASSY.、クラッチ本体を取り付けて下さい。

クラッチカバーの取り付け

○ケース合わせ面を脱脂し、付属のノックピン2本と R. クランクケースカバーガスケットをクランクケースに取り付けます。



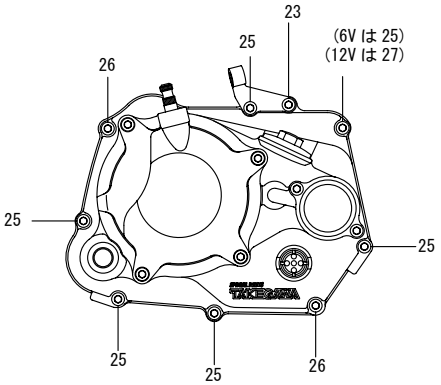
○クラッチカバーにOリングを取り付け、Oリングにエンジンオイルを薄く塗布します。

○クラッチカバーを R. クランクケースカバーにはめ込み、ソケットキャップスクリュー 6x15 で取り付け規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x15
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

○R. クランクケースカバーをロックナットのオイルシールを傷つけないように真直ぐに取り付けます。ソケットキャップスクリューでクランクケースに取り付け、ケース中央から外側へ対角に規定トルクで締め付けます。
※各ボルトは部品番号で示しています。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



○レリーズラックにグリースを塗布し、クラッチカバーに取り付けます。

オイルフィルターカバーの取り付け

○R. クランクケースカバーにオイルフィルタースプリングを入れ（ケースのボス部分にはまる様に入れて下さい。）、オイルフィルターを入れ、オイルフィルターカバーにOリング 40㎜ を取り付け、エンジンオイルを薄く塗布します。ソケットキャップスクリューを取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

※オイルフィルターがオイルフィルターカバーの突起部にささる様にして下さい。
※オイルフィルタースプリングが、オイルフィルターの突起部内側に収まらないと、オイルフィルターカバーと R. クランクケースカバー COMP. との間に隙間が生じます。

○クランクケースを分解するために取り外した部品を、純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付け、エンジンをフレームに取り付けます。
○エンジンをフレームより外した時に取り外した部品を、純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。

(クラッチケーブルの取り付け

付属のクラッチケーブルアダプターを使用し、ノーマルクラッチレバーに装着する場合

○クラッチケーブル COMP. をクラッチケーブルアダプターに通し、クラッチレバーに取り付けます。

弊社製ウインカースイッチ、クラッチレバーを使用する場合

○クラッチレバーにクラッチケーブルを取り付け、ケーブルに無理が掛からない様にクラッチケーブルレシーバーまで取り回します。

○クラッチケーブルのアジャスター部をケーブルレシーバーに一杯までねじ込み、クラッチレリーズアーム割り締め部の切り欠きが、後方に向く様にケーブルエンドをアームに取り付けます。

○クラッチレリーズピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させ、レリーズピニオンにプレーンワッシャを入れます。
○クラッチレリーズアームにレリーズアームスプリングをセットし、インナーケーブルを引っ張った状態でレリーズピニオンに差し込み、アームスプリングをカバーに引っ掛けます。
○レリーズアームにソケットキャップスクリューを取り付け、アームを押し込んだ状態でボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

○クラッチケーブルのアジャスト部でクラッチの遊びを調整し、ロックナットを規定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックナット
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

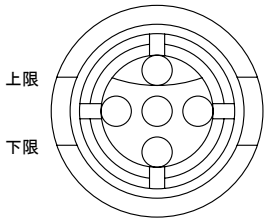
クラッチの遊び
クラッチレバー先端で 10 ～ 20㎜

組み付け後

○ドレンボルト {T=21.5N・m(2.2kgf・m)} が締め付けてある事を確認した後、エンジンオイルを注入しホールキャップに O リングを取り付け規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

※ホールキャップのOリングに少量のエンジンオイルを塗布して下さい。
※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、目安の値より下回っている場合は注ぎ足して下さい。



※クランクケース分解時のオイル目安量
：約 700cc
オイル交換時の目安量：約 500cc

○エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握ります。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認して下さい。
○トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行い、クラッチの作動を確認して下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。